

# 最新の白内障、硝子体手術やレーザー治療で道内最高レベルの眼科診療を目指す



硝子体白内障手術装置「ステラリスPC」をはじめ、最新医療機器を完備。難しい症例もより安全で短時間での手術を実践。荻野院長はこれまで網膜硝子体手術を約2200例、白内障手術を約7000例など豊富な手術実績を持つ。所属学会も多数在籍し、札幌医科大学非常勤講師も務め、2015年には道内でも数少ない「神経眼科相談医」の資格も取得。バセドウ病、眼瞼痙攣や目の症状が出る脳の疾患にも対応

北広島市



- ① JR北広島駅西口すぐ、千歳駅からも13分。インターネットや携帯電話からの予約システム、電子カルテを導入し待ち時間の短縮にも努めている
- ② 視能訓練士が常勤で5人、経験豊富な明るいスタッフが多数そろう
- ③ 超広角走査レーザー検眼鏡「オプス・カリフォルニア」という広角眼底写真+造影検査装置を導入。低侵襲でより高画質な画像が得られる



理事長・院長  
荻野 哲男氏

札幌医科大学卒業。米国インディアナ大学客員研究員、市立札幌病院などを経て12年7月開院。日本眼科学会専門医・指導医。日本網膜硝子体学会PDT認定医など。医学博士

荻野哲男院長は日本眼科学会専門医・指導医で、道内でも数少ない日本網膜硝子体学会PDT(光線力学的療法)認定医でもある。全国でも有数の網膜・硝子体手術の実績がある市立札幌病院眼科に約10年間在籍し、難治症例を含め、網膜硝子体手術約2200例、白内障手術約7000例、緑内障手術など多数例の執刀に携わるほか、加齢黄斑変性や糖尿病網膜症、網膜剥離などに対するレーザー治療や眼内注射にも多くの実績がある。

最新医療機器を備え、2015年には無散瞳、非接触で撮影できる超広角走査レーザー検眼鏡を道内初、全国でも3番目に導入。16年6月には硝子体白内障手術装置「コンステレーションビジョンシステム」を導入。白内障手術は従来通り短時間で侵襲の少ない1・8mmの国内最小切開手術を実施し、通常レンズや乱視矯正レンズ、先進医療の多焦点眼内レンズ(保険

適用外)にも対応。厚生労働省認定の先進医療認定施設として、先進医療特約付きの民間医療保険を利用すれば医療保険給付金で先進医療費もカバーできる。また、硝子体手術も従来の23G(0・6mm)、25G(0・5mm)に加え、新たに27G(0・4mm)の最小切開手術が可能となり、既存の「ステラリスPC」と2台併用し、症例に応じた効率の良い手術を目指す。

コンタクトレンズ処方を含め、眼科疾患のトータルケアを行い、これまで札幌まで通院しなければならなかった白内障の日帰り手術、硝子体や緑内障の手術、眼瞼下垂、さかさまつげなどの手術、眼瞼痙攣に対するボトックス治療も多数実施。この地域で完結できる医療を提供。入院が必要な場合には、札幌市内の眼科との連携も万全だ。「早期発見・早期治療を基本に地域医療に少しでも貢献できる診療を目指しています」(荻野院長)

## 眼科

医療法人社団

## 北広島おぎの眼科

診療時間/  
月・水・金 9:00~12:00 14:00~17:00  
火・木 9:00~12:00  
※火・木の午後は手術・検査  
休診日/土曜・日曜・祝日  
最寄りアクセス/JR北広島駅西口から徒歩1分

☎011-370-1010

北広島市北進町1丁目2-2 北広島ターミナルビル1階  
<http://www.oginoganka.com>